

関節リウマチ治療薬の要点

リウマチの治療は大きく進歩しましたが
費用が高いのが 問題です

第一選択薬は メトトレキサートで 安価ですが
効果不十分の 3割程度の方は

下記の生物学的製剤（注射薬）か JAK阻害薬（内服）を
使っています

3割負担で 月に2-4万程度と 費用が高いのが課題ですが
有効性は高く リウマチ治療は 大変よくなりました

生物学的製剤は

作用点により 大きく3種類に分類され
点滴製剤と 皮下注製剤があり

病態や合併症などにより 使い分けます

① TNF 阻害薬

レミケード エンブレル ヒュミラ シンボニー
シムジア

② IL-6 阻害薬

アクテムラ ケブザラ

③ T細胞共刺激阻害薬

オレンシア

JAK阻害薬は 内服薬ですが 生物学的製剤と
同程度の有効性を認めます

帯状疱疹の合併がやや多い点に注意を要します

④ JAK 阻害薬

ゼルヤンツ オルミエント スマイラフ リンヴォック

